



【ワンヘルスとの関連性】

柱3:環境保護

星空観察



1 活動のねらい

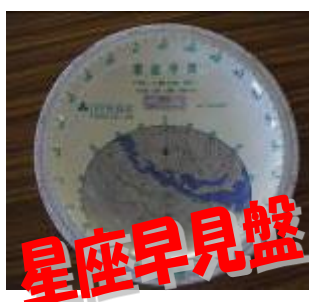
コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり振り返り, 集団を見つめ直す	自然に親しみ, 環境について考える
○				○	◎

2 概要

天体望遠鏡や双眼鏡、星座早見盤を使って星空を観察します。



ICT を活用して、夜空を再現し、季節のいろいろな星座を見ることができます。(雨天時も可能!)



3 対象及び活動形態 幼児～成人 個人・グループ・団体

※夏場は、日暮れの関係で活動時刻が20:30以降になることがあります。

4 活動の流れ

☆屋外(実際に星空観察編)

事前説明

用具の使い方の確認
注意事項・活動場所の説明

活動

各グループ・各団体で活動する
双眼鏡や星座早見盤を使い、星や星座を観察する

つどいの広場

駐車場

グラウンド

30分～1時間

活動後

帰着グループ人員確認 青年の家職員へ連絡
借用物品の返却

☆屋内 (ICT 活用編)

ICT を活用して活動日の夜空から見える星や星座の講話を聴く

研修室

講堂

30分～40分

ふり振り返り

5 準備物

【青年の家】 天体望遠鏡, 双眼鏡, 星座早見盤

【団体】 懐中電灯

【個人】 活動に適した服装 (季節に応じて長袖・長ズボン・手袋) 等

ポイント

事前に ICT を活用して、夜の星空観察の講話を聴くことで夜の星空観察もより充実した活動になります。